

# 赤嶺委員長・盛島副委員長

## への呼び出し

# 処分策動

# 許すな！



すべのみなさん！ 沖縄大学は、5月28日付で「本学学生のみなさんへ」という声明を貼り出し、さらに6月3日学生部によって、学生自治会の赤嶺委員長・盛島副委員長に対する「呼び出し」を行ってきました。28日付けの文書は、5・18沖大キャンパス集会を「無許可」の集会とし、「集会が行われたのは極めて遺憾」と非難するものです。そして、「5月18日（月）の集会行為について話を聞かため」と呼び出しを行ってきたのです。

## 学生の闘いに追いつめられた沖大当局

これらが「辺野古新基地建設阻止・戦争絶対反対」の闘いの先頭に立つ沖大生のリーダー2人への処分を狙うものであることは、あまりにも明確です。沖大当局は昨年、学生自治会の再建直後に、赤嶺委員長を同じような理由で呼び出し「訓告」処分を下しました。沖大当局の処分策動を絶対に粉碎しよう！

沖大当局の処分策動の目的は、5・18キャンパス集会・デモと、その後の学生自治会執行部選挙の結果に完全に追いつめられた沖大当局の絶望的な分断攻撃です。結論から言えば、処分を使って全沖大生に「立ち上がったらこうなるぞ」と恫喝し、新執行部に続く全沖大生の決起を圧殺す



5・18沖大キャンパス集会（写真上）・デモ（写真下）。沖大当局はこの集会とデモを「学内の安寧と秩序を乱す行為」として、処分対象にしようとしている。

## 沖縄大学学生自治会

委員長：赤嶺知晃（法経3年）

TEL 080-6493-7122（法経3 赤嶺知晃）  
mail okidaijichikai@gmail.com

blog <http://okidaijichikai.blogspot.jp/>  
twitter @okidaijichikai



ブログ



るものでしかありません！

5・18沖大キャンパス集会は、前日の3万5千人の県民大会の熱気を引き継ぐものとして、多くの沖大生の注目と、参加を得て闘いとられました。キャンパスから与儀公園までのデモも大注目！ 沖大生と全国学生のデモ隊には沿道や建物の中からも、多くの人が手をふり、声援を送ってくれました。

沖大当局は、集会のための施設使用申請をまたも拒否し、5月15日には看板を出して「無許可のまま開催するなどした場合…厳正な対応をとる」と言って、集会破壊を宣言してきました。しかし5月18日当日は、沖縄の怒り、沖大生の怒りに触れるのを恐れて、昨年のような全国学生の排除や、教職員と一部の学生を組織した「帰れコール」はできず。これに続く、学生自治会選挙では赤嶺統一候補に圧倒的の信任が集まり、新執行部が打ち立てられました！ 昨年の倍する得票数209票、信任156票という選挙結果は、沖大生がキャンパスからの決起を始めようとしていることをはっきりと示しました！

このキャンパス情勢に、沖大当局は心底恐怖しているのです。そして、この情勢を切り開いた5・18集会・デモを非難し、これを理由に2人を呼び出して処分しようとしています。本当に許せない！

## 反対運動を弾圧し、安倍政権と一体化する沖大当局

沖大当局は、昨年のキャンパス集会に対する声明では、自らが組織した学生の「帰れコール」を挙げて、「集会が学生に迷惑をかけた」と非難していた。しかし今年の一部学生の「帰れコール」を組織することすらできず、「学生の声」の代わりに『警察白書』を持ち出してきました。5・18集会・デモに参加した全国学生を「『警察白書』で極左暴力集団（過激派）とされている…学外者40名ほど」とし、「過激派の集会・デモだ」と叫びたて、弾圧を正当化しようとしています。沖大当局が引用してきた『警察白書』とは、警察庁の刊行物であり、全国の反基地・反戦・反原発の運動の動向を、監視・弾圧する立場から報告するものです。もちろん今激しく行われている辺野古での抗議行動

や、3万5千人が集まった県民大会までも、『警察白書』では監視対象として扱われます。

この『警察白書』を居丈高に持ち上げ、自らの主張の正当性を裏付けようとする沖大当局は、完全に国家権力＝安倍政権と同じ立場にたって弾圧を行っているということです。沖大当局は今回、ついに自らそれを宣言し始めたのです。

## 沖大生の団結で処分策動は粉碎できる！

安倍政権と同じ立場で学生を弾圧する沖大当局が、最も恐怖しているのが学生の団結の拡大です。

実際に沖大当局は、執行部選挙後に出された声明で執行部選挙について一言も触れることができていませんでした。

赤嶺新執行部が昨年を倍する得票数と信任票の数で打ち立てられ、昨年の学生自治会再建から沖大生の団結が拡大していることに大打撃を受けています。

沖大生への恫喝、団結破壊として行われようとしている処分を、沖大生のさらなる怒りの爆発・決起で反撃し、処分を粉碎しよう！

そして何より、沖大生は、安保戦争国会粉碎の6・15国会包囲代行動に立ち上がろう！

沖大当局は、沖縄の地において戦争反対・新基地建設阻止の学生の闘いを弾圧することで、安倍政権の戦争政策に協力しています。6・15への沖大生の大決起で、安倍政権一仲地学長体制もろとも打倒しよう！



香港大学の学生、沖大に来たる！  
沖縄戦の歴史を学ぶために沖縄を訪問。6／8交流会を開催！

# 戦争法案粉碎！ 安倍たおせ！

## <6・15国会包囲大闘争>

6月15日(月) 国会・霞ヶ関デモ <正午に日比谷公園霞門集合>  
終日、座り込み行動(朝9時から開始)

6月15日(月) 全国学生集会 時間：18時半～19時半  
場所：参議院会館101号室

